

研究タイトル：

三角圏の準傾理論について



氏名：	本間孝拓 / HONMATakahiro	E-mail：	honma@yuge.ac.jp
職名：	助教	学位：	博士(理学)
所属学会・協会：	日本数学会		
キーワード：	多元環の表現論、導来圏、三角圏、準傾理論		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・線形代数 ・圏論 ・ホモロジー代数 		

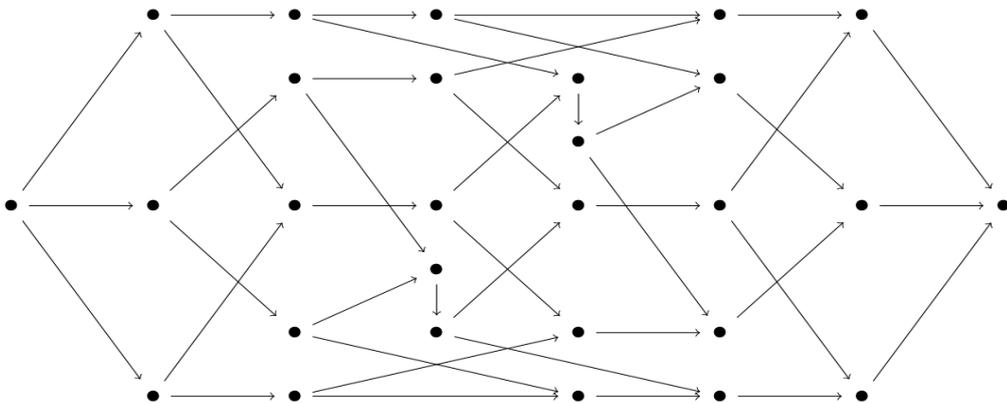
研究内容：

○研究背景

私の研究分野は多元環の表現論です。表現論は与えられた環上の加群圏や、導来圏、特異圏などの様々な圏の種々の構造を調べる理論です。近年では他分野でもこれらの圏が現れ、理論の拡充が求められています。例えば、幾何では代数多様体の接続層の導来圏、解析ではD加群の導来圏です。

○研究概要

多元環上の圏は線形代数の手法を用いて、計算することができるため、非常に計算しやすい圏といえます。そこで、様々な分野で現れる圏の構造を理解する上で、圏同値を通して多元環に付随する圏に帰着させることが有効です。私はこれら圏の間の同値を扱う準傾理論について研究を行っています。同値を構成するためには傾対象を見つけることが重要であり、傾対象を含む準傾対象全体の構造を決定することが目的です。準傾対象全体は半順序構造を持ちハッセ図を考えることで、次のような図が得られます。



このハッセ図の幾何的構造と準傾対象の豊富性についての問題について取り組んでいます。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	